

公認プール測量結果一覧表（光波測距儀用）

様式 23-4

1. プールの名称
2. 測量条件 日時 20 年 月 日 時～ 時
天候 気温 (T) ℃

加盟団体名
公認測量者署名 印

(基準点間の測量は光波測距儀による)

光波測距儀メーカー

型式

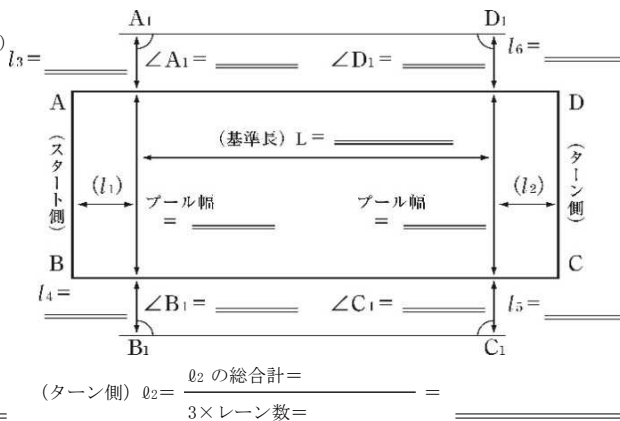
検査機関名

検査証明年月日

*検査証明書は1年以内のもので写しを添付のこと

3. 基準点、寸法および四隅の角度（二重アンダーライン上に数値を記入すること）

- ① A₁ D₁ (=B₁ C₁) の測定値=24.600m
(50mプールにあつては49.600m) (実施要領2-③参照)
- ② A₁ D₁ = _____ m
B₁ C₁ = _____ m
基準長 L = (A₁ D₁ + B₁ C₁) / 2 = _____ m



- ③ l₁, l₂ の計算

(スタート側) l₁ = $\frac{l_1 \text{ の総合計} = \text{_____}}{3 \times \text{レーン数} = \text{_____}}$

(ターン側) l₂ = $\frac{l_2 \text{ の総合計} = \text{_____}}{3 \times \text{レーン数} = \text{_____}}$

- ④ 四隅の角度

測角点	角度 (° ' ")
∠A ₁	
∠B ₁	
∠C ₁	
∠D ₁	

- ⑤ プール長（各レーンごとのl₁およびl₂のそれぞれの最大値に○、最小値に△をつけること。赤色マーク）

測定点①のL+l₁+l₂はターン側にスタート台がある場合は、25.000m～25.010mまたは50.000m～50.010mとなる。

なお、タッチ板を付けないターン側スタート台は端壁より突き出さない

レーン	測定点	スタート側		ターン側		L+l ₁ +l ₂	レーン	測定点	スタート側		ターン側		L+l ₁ +l ₂
		l ₁	l ₁ -0 ₁	l ₂	l ₂ -0 ₂				l ₁	l ₁ -0 ₁	l ₂	l ₂ -0 ₂	
0	①						5	①					
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=					
1	①						6	①					
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=					
2	①						7	①					
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=					
3	①						8	①					
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=					
4	①						9	①					
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=					